

日本体育・スポーツ哲学会第42回大会のご案内（第二報） 【重要】大会日程の変更について

時下ますますご清祥のことと存じます。

実行委員会では、新型コロナウイルス対策に関わり、本大会の開催について検討してまいりましたが、横浜国際会議および国際スポーツ哲学会など関連会議・学会等の対応を鑑み、下記のように本学会大会の延期を決定いたしました。

つきましては、引き続き、期間を延長して参加・発表を募りますので、どうか奮ってお申込みくださいますようお願いいたします。

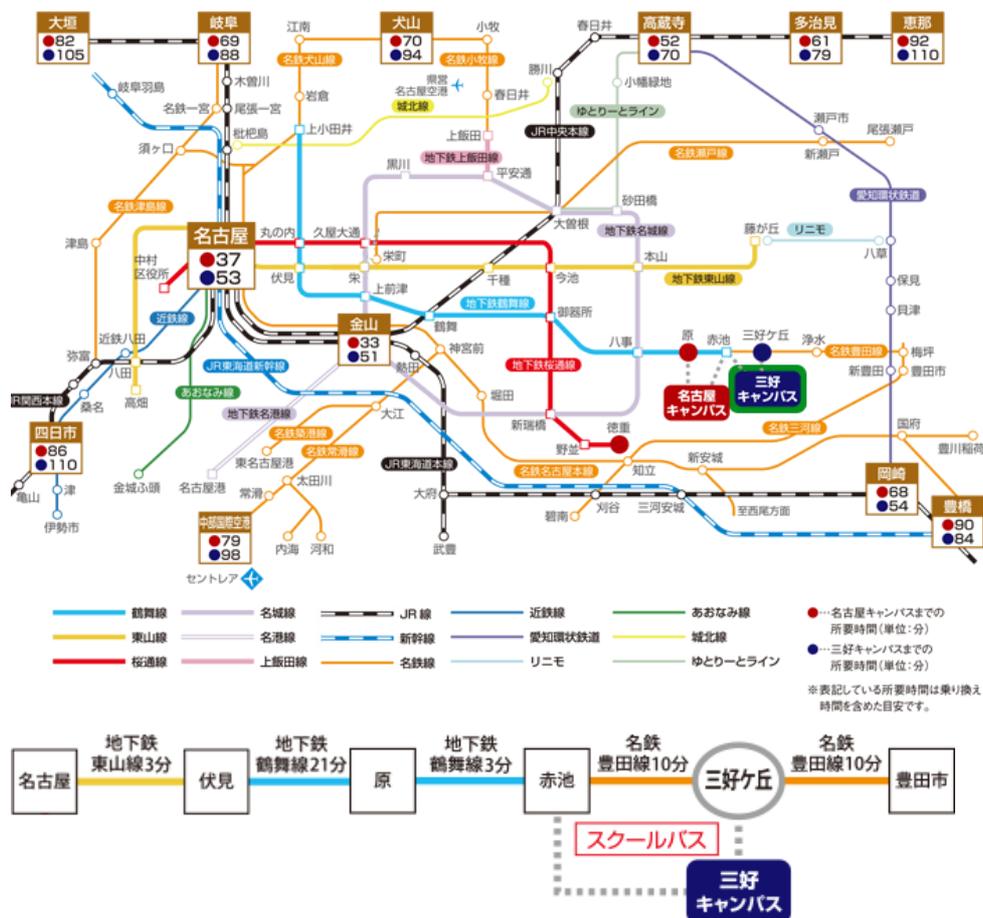
1. 日 程：2020年11月14日（土）～15日（日）

*なお、上記日程の開催が困難となった場合、第42回大会は中止とします。再度の延期はありません。

2. 会 場： 東海学園大学 三好キャンパス 3号館

〒470-0207 みよし市福谷町西ノ洞 23-233

●アクセス



※会期中のスクールバス運行はございません（三好ヶ丘駅もしくは黒笹駅から徒歩ご利用ください）

※その他の経路については、以下のリンクを参照ください。

<https://www.tokaigakuen-u.ac.jp/index.html>

3. 参加・発表申込締切：2020年8月31日（月）

- 研究発表は1演題につき30分（発表20分，質疑応答10分）を予定
- 必要事項を下記フォームに入力のうえ送信ください。 <https://forms.gle/2sbdTucxi7jQw5nP9>
- フォーム確認事項
 - 1) 氏名 2) 所属 3) メールアドレス 4) 大会参加の有無 5) 研究発表の有無
 - 6) 発表演題名／発表がある場合 7) 共同研究者（所属）の有無
 - 8) 発表の方法（パワーポイント・動画の有無等） 9) 研究交流会参加の有無

4. 予稿（発表抄録）の提出締切：2020年9月30日（水）

以下の執筆要項を厳守のうえ作成し，第42回大会実行委員会宛て，電子メール（jspspe42@gmail.com）にて送付ください。

- 1) 用紙：A4判用紙，横書き二段組みで作成してください。
- 2) 演題・氏名等：
 - ①演題は上段の第1行目または第2行目を uses。副題がある場合は改行しダッシュ（-）で挟み記入します。
 - ②演題は12ポイント文字を使用し，フォントはMSゴシックで強調します。
 - ③演者氏名と共同研究者氏名は第4行目に記入します。所属機関は氏名の後ろに括弧（ ）で囲み記入します。
- 3) キーワード：10ポイント文字を使用し，第6行目に2～5語の範囲で記入ください。
- 4) 本文：
 - ①10.5ポイント文字で第7行目から記入します。フォントはMS明朝を使用ください。
 - ②文字数は概ね24字×44行×2段とします。
 - ③図表や写真などを使用する場合は，必ず枠内に収めてください。

5. 参加費等：参加費／3,000円 研究交流会／5,000円（予定）

6. スケジュール：詳細は後日お知らせします。

14日（土）

受付

理事会

一般発表（1）

シンポジウム／スポーツのテクノロジー化を考える（一年目）

－ 審判の機械化（ホークアイ，VAR）とスタジアムのメディア化 －

- ・上林功（追手門学院大学）新たなスポーツ体験の共創－スポーツ観戦者とスタジアム・アリーナをつなぐ技術－（仮）
- ・釜崎太（明治大学）スポーツのテクノロジー化と知覚の変容（仮）
- ・樋口聡（広島大学）スポーツの美的体験とその現代的変容（仮）

研究交流会

15日（日）

一般発表（2）

総会

一般発表（3）

7. 宿泊について：早めに各自でご準備ください。

8. 問い合わせ先

日本体育・スポーツ哲学会第42回大会実行委員会

石垣健二（東海学園大学） jspspe42@gmail.com or ishigaki-k@tokaigakuen-u.ac.jp